

# OSEC で利用していたデータへの アクセス方法

---

## 1. はじめに

### 1) 対象者

～2007年3月15日(木)まで「OSEC」で「ドライブ名 U:、V:、W:」(表1)を使用されていた学生の皆様

表1 OSEC 既存フォルダ構成

ドライブ名	サーバ・ディレクトリ構成
U:	OSEC ファイルサーバ1の共有ディレクトリ
V:	OSEC ファイルサーバ2の共有ディレクトリ
W:	OSEC ファイルサーバ1または2のホーム共有ディレクトリ

### 2) 概要

2007年3月22日(木)よりOSECのファイルサーバは使用なくなり、新しいファイルサーバに置き換まりました。

これまで、ドライブ名 U:、V:、W:に保存していたデータは、表2のLinuxクライアントからは、アクセス可能となっておりますが、Windowsクライアントからはアクセスできなくなります。

については、Windowsクライアントで「OSEC」のドライブ名 U:、V:、W:に保存していたデータをご利用いただく場合、本書「2. データコピーの手順」を参照の上、各教室より必要データを「USBメモリ」へコピー(移行)していただきますよう、お願い致します。

表2 OSEC のデータへアクセス可能な教室

項	建屋	階数	教室名	アクセス可能 OS
1	33号館	1F	OSE センター	Linux
2	38号館	2F	第5・6・7・8・9・10情報処理実習室	Linux
3	KUDOS	4F	多目的演習室1・多目的演習室2	Linux
4	KUDOS	4F	第3自由利用教室	Linux
5	KUDOS	3F	第5リテラシー教室・第6リテラシー教室	Linux
6	10号館	9F	第3情報処理実習教室	Linux
7	B館	3F	306教室	Linux

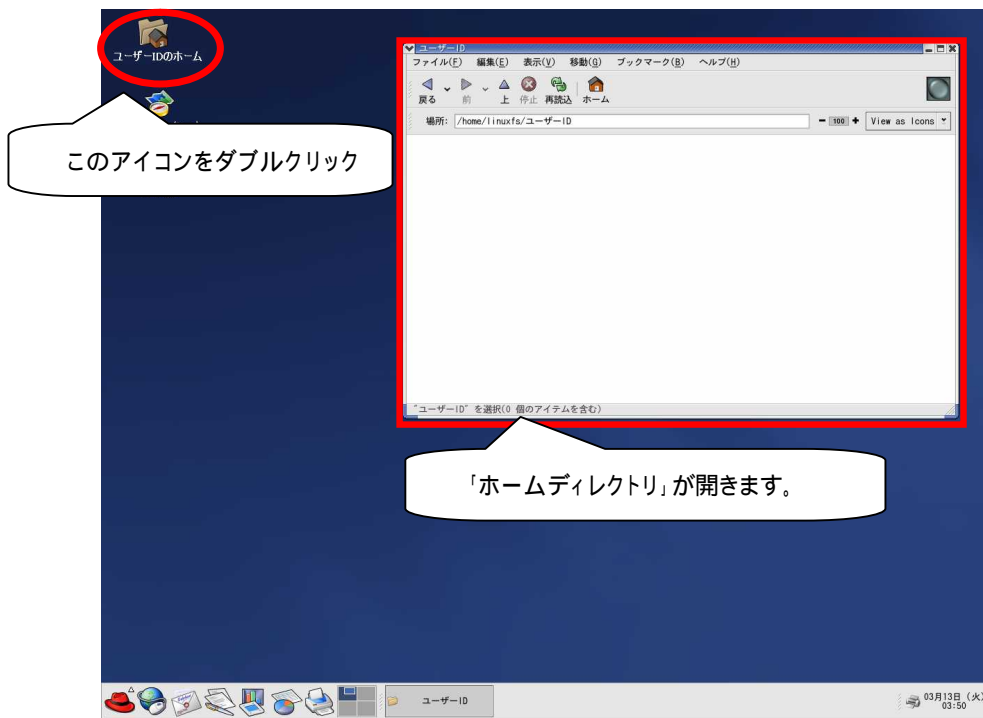
## 2. データコピーの手順

ここでの手順は OSEC の「ホームディレクトリ」及び、「共有フォルダ」にあるデータを「USBメモリ」へコピーする手順を記しております。

1)Linuxを起動し、ログインします。ログインにはWindowsと共通のユーザーIDとパスワードを用います。

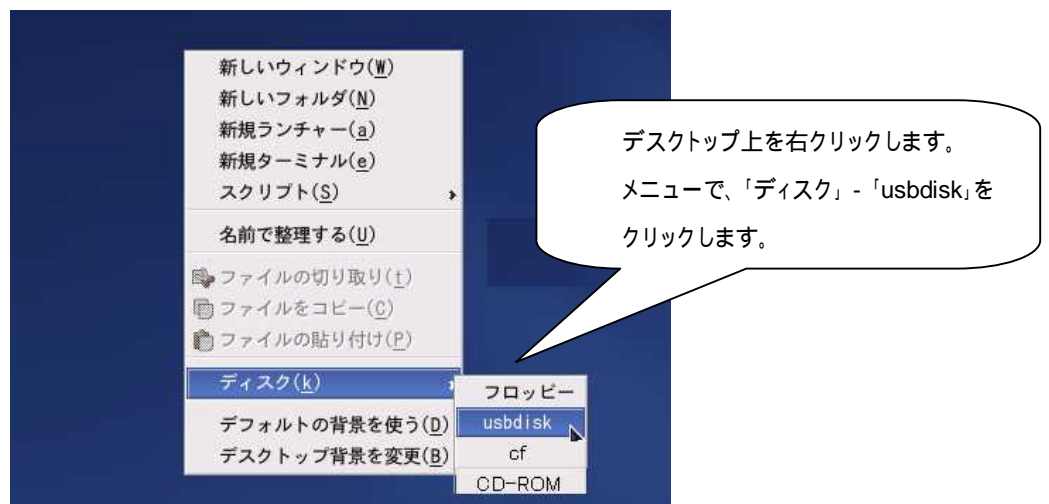
- 2) デスクトップ上の「ユーザーID のホーム」をダブルクリックします。ユーザーID の部分はユーザーID が表示されます。ダブルクリックすると「ホームディレクトリ」が開きます。(図 1)

図 1



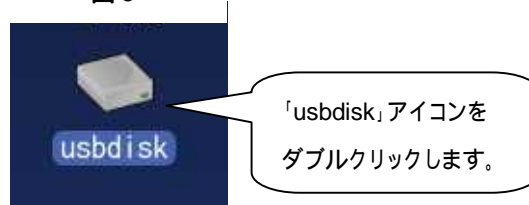
- 3) USB ディスクをパソコンに接続します。  
4) デスクトップ上で「右クリック」します。以下のようなメニューが表示されますので、「ディスク」 - 「usbdisk」を選択します。「右クリック」する場所は、青い部分であればどこでも可能です。(図 2)

図 2



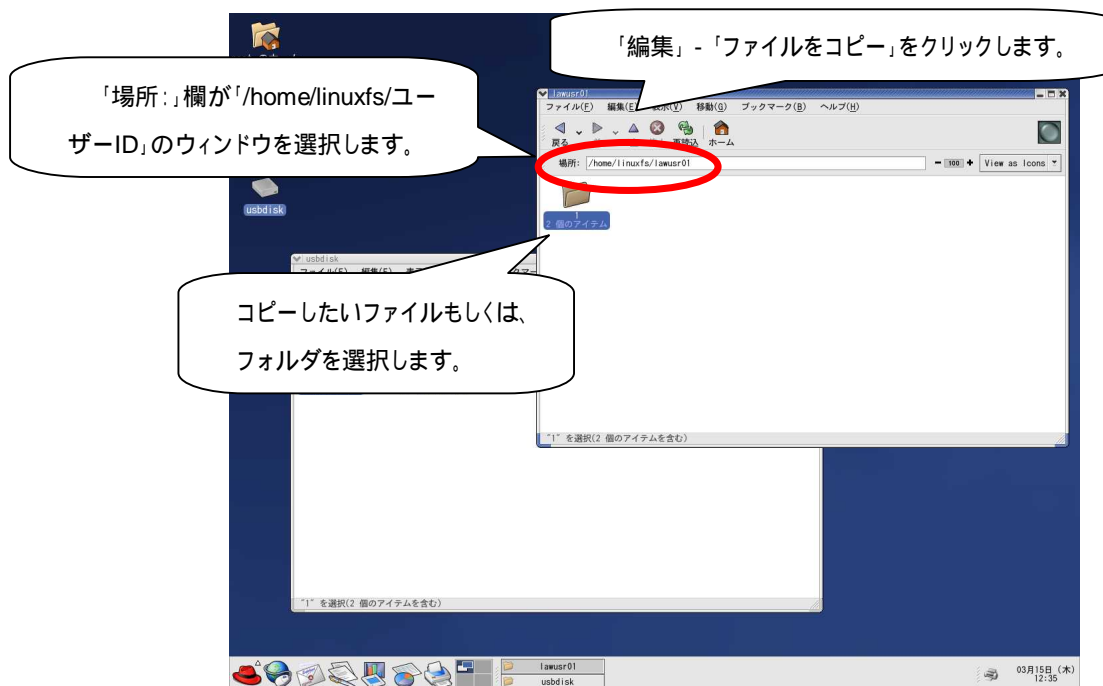
- 5) デスクトップ上に下記のアイコンが作られます。「usbdisk」アイコンをダブルクリックします。(図 3)

図 3



6) デスクトップ上に、以下 2 つのウィンドウが開いた状態となります。「場所:」欄が「/home/linuxfs/ユーザーID」のウィンドウを選択し、USB にコピーするファイル・フォルダを選択後、メニューより「編集」 - 「ファイルをコピー」をクリックします。

図 4

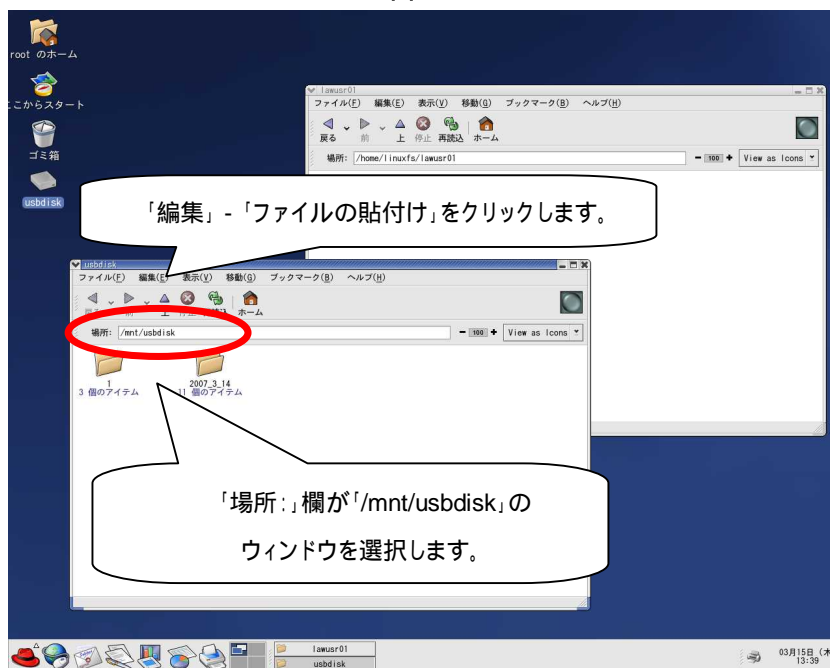


\* 共有フォルダのデータをコピーしたい場合、「場所:」欄に「/home/linuxfs/learning」と入力し、「エンターキー」を押下します。

7) 「場所:」欄が「/mnt/usbdisk」のウィンドウを選択後、メニューより「編集」 - 「ファイルの貼付け」をクリックします。

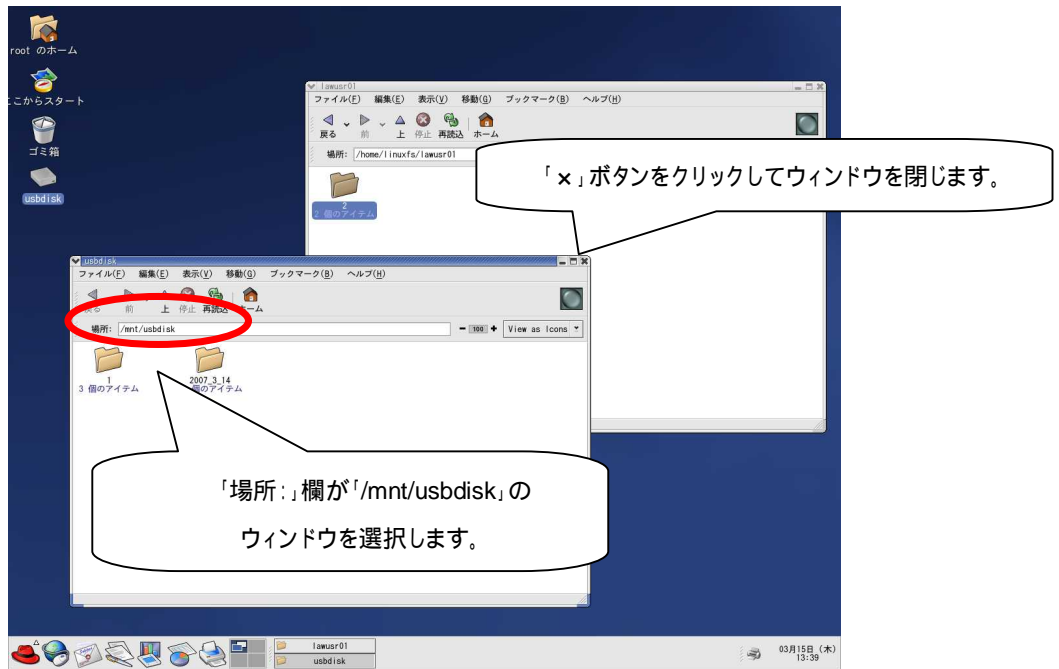
以上で OSEC 教室にて利用していたデータが USB にコピーされます。(図 5)

図 5

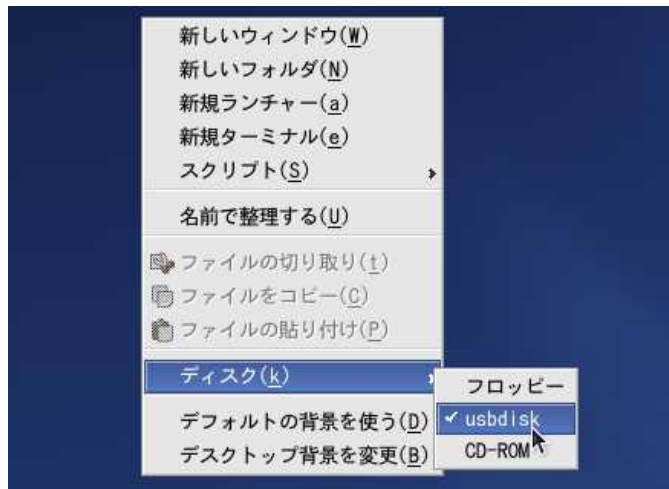


8) 「場所:」欄が「/mnt/usbdisk」となっているウィンドウを選択後、ウィンドウ右上の「x」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。(図 6)

図 6



9) デスクトップ上で「右クリック」します。以下のようなメニューが表示されますので、「ディスク」- 「usbdisk」を選択します。「右クリック」する場所は、青い部分であればどこでも可能です。



8) USBメモリを抜いてください。